

## 第56回靖国神社問題北海道キリスト教連絡会議

# 「日本人、天皇、靖国、 カナンの地という虚構」

～植民地支配と戦争の反省をはばむもの～

講演:

古賀 清敬さん

(日本キリスト教会牧師)

破壊は神の意思なのか 国連パレスチナ難民救済事業機関HPより



＜講師から＞ 現実に存在し、一定の効力を有してはいるが、過剰な想像力がまとわりついて、自分も他人も縛ってしまうものがあります。それが人間を抑圧と差別、同化と排外という暴力、「誇りか恥か」「安全か殲滅か」の二者択一という偏狭な思考に追い込んでいくように思います。標記にまつわる想像力の根拠の無さを歴史と聖書から確認しながら、「良心と信仰」の自由を求めていきたいと思っています。

日時: **11月24日** (月・休) 10:00～  
各地からの報告と討議 13:00～

会場: 北海道クリスチャンセンター2階ホール  
(札幌市北区北7条西6丁目)

ZOOM: ミーティングID: 837 8188 2213 パスコード: 778551



主催: 靖国神社国営化阻止北海道キリスト教連絡会  
幹事団体 札幌キリスト教連合会信教の自由を守る委員会、  
日本キリスト教会北海道中会ヤスクニ・社会問題委員会、  
日本基督教団北海教区平和部門委員会、靖国神社国営化  
阻止キリスト者グループ

こが・きよたか 佐賀県に生まれ、東京キリスト教短期大学(中退)、国際基督教大学(旧約聖書学)、日本基督教会神学校を経て、日本キリスト教会札幌白石教会牧師。その後北星学園大学教員としてキリスト教関係科目を担当し退職。現在、日本キリスト教会教師(無任所)。「日本の戦後責任を清算するため行動する北海道の会」共同代表、「北海道朝鮮学校を支える会」共同代表。「強制連行・強制労働犠牲者を考える北海道フォーラム」共同代表

◇資料代500円いただきます。

問い合わせ: 080-9579-0077

(一條=札幌キリスト教連合会信教の自由を守る委員会)